

2011年7月14日

各 位

味の素製薬株式会社

胃潰瘍治療剤「アズロキサ」錠15mg新発売

味の素製薬株式会社(社長:豊田友康、本社:東京都中央区、以下、味の素製薬(株))は、寿製薬株式会社(社長:富山格、本社:長野県埴科郡、以下、寿製薬(株))が2011年1月に製造販売承認を取得した、胃潰瘍治療剤「アズロキサ」錠15mgを2011年7月20日(水)より販売いたします。

「アズロキサ」は寿製薬(株)が開発した、防御因子増強薬に分類される胃潰瘍治療薬です。顆粒剤として2000年に寿製薬(株)が発売し、現在、味の素製薬(株)と寿製薬(株)の2社で「アズロキサ」顆粒2.5%を販売しております。

今回、「アズロキサ」錠15mgを発売することで、顆粒剤の苦味を抑えて欲しいという患者さんのご要望にお応えするとともに、錠剤が主流であるH₂受容体拮抗薬との併用における利便性が向上し、胃潰瘍の治療、および患者さんのQOL向上にさらに貢献できるものと考えています。

味の素製薬(株)はこれからも、患者さん、医療従事者の方々の思いに応える、「ひとを見つめる創薬」を実現することで、患者さん一人ひとりの健康とよりよい生活に貢献してまいります。

以上

【本件の問い合わせ先】 味の素製薬株式会社 経営企画部 広報・IRチーム
TEL:03-6280-9802 FAX:03-6280-9912